さいたま市立植水小学校



~創立137周年~

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/

令和7年度 10月号 令和7年10月1日 発行

秋の学びを、今後の成長へ

さいたま市立植水小学校 校 長 保坂 泰司

最近は、暑さが落ち着きをみせ、エアコンを使わずに過ごすことができる日々が続くようになりました。『季節は「秋」』 を実感することもできるようになりました。季節の変わり目、地域、保護者の皆様におかれましては、体調を崩さないよ う体調管理には十分お気を付けください。

さて、2 学期が始まって、約1ヶ月が過ぎました。子どもたちは、すっかり通常モードで勉強や運動に取り組んでいます。 また、気候も穏やかになりつつあるため、落ち着いて学校生活を送ることができているように見えます。今月はたくさんの行事があります。中でも、校外学習・修学旅行(えがお学級,6 年生,1 年生,5 年生)では、普段の学校生活では学ぶことができない、体験することができないことを現地に行って学びます。そして、公共の場でのルールやマナー、仲間と協力して声を互いにかけ合いながら行動する大切さについても学び実感することで、それらを今後の学校生活に活かしていってほしいと思います。そして、引き続き、互いに尊重し合いながら、誰にとっても毎日が楽しい植水小学校にしていきましょう。

冒頭でも書いた通り、季節は「秋」になろうとしています。「秋」は英語で、fall、もしくは autumn と訳されます。この 2 つの違いは、アメリカやカナダでは fall、その他の英語圏では autumn が使われているとのことです。しかし、「秋」と fall と autumn は、すべて日本でいうところの「秋」と同じなのかと考えてしまいます。文字が変われば、意味も微妙に違ってくるものと私は考えます。つまり、各国、それぞれの国の日本で言うところの「秋」があるのだなぁ…と。私は、「秋」が大好きです。何といっても、暑くもなく寒くもなく、落ち着いて生活するには最適な季節です。また、おいしい食べ物がたくさん食べられます。勉強や運動、趣味、食べることなど、いろいろなことに取り組むには、もってこいの季節が「秋」です。ぜひ、ご家庭でも「秋」の過ごし方について話題にしてみてください。そこで、子どもたちにインタヴューした「植水っ子、〇〇の秋」を紹介いたします。ちなみに、私は「読書の秋」で頑張ります。様々なジャンルの本をたくさん読みます。

【植水っ子、〇〇の秋】

- ◇「信頼を得るための秋」【5年生】
 - →私はスポーツ少年団に入っています。これから、5 年生の私たちがチームを引っ張っていくためにも、下級生からの信頼を得たいと思っています。そのために、進んで声をかけたり、準備や片付けをしたりする「秋」にします。また、たくさん下級生たちと触れ合っていきます。
- ◇「Running の秋」【6年生】
 - →週末に家の周りや近くの土手を約30分 Running します。健康でたくましく成長したいからです。
- ◇「算数の秋」【3 年生】
 - →特に算数の「大きな数」の勉強に取り組みます。毎日、家に帰ったら楽しみながら勉強します。

【今月は読書月間です!!】

~読書を通して、みなさんの心がもっと豊かになりますように~

秋は、静かに本と向き合うのにぴったりの季節です。「読書月間」では、いつもより少しだけ長く、本の世界にひたってみましょう。

読書は、心を育て、想像力を広げてくれます。本を読むことで、いろいろな言葉や表現を知ることができ、話す力や書く力も、少しずつレベルアップしていきます。さらに、登場人物の気持ちを考えたり、いろいろな立場の人の考えに触れたりすることで、思いやりの心が育ちます。読書月間では、みなさんが「読んでよかった!!」と思える本に出合えるよう、図書室でもいろいろな本を紹介していきます。「どのような本を読めばいいかわからない..」という人も、心配しないで来室してください。読書月間についての詳細については、「Book ん つうしん」に掲載しました。ぜひ、ご覧ください。